



好学愛知 自律敬愛 質実剛健

鶴丸イ言

鹿児島県立鶴丸高等学校

〒890-8502 鹿児島市薬師二丁目1番1号

TEL 099-251-7387 FAX 099-255-3433

http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Tsurumaru/top.html

野球の神様

生徒指導課主任 徳重 貴久

昭和52年7月、全国高等学校野球選手権鹿児島大会で鹿児島商業高校に敗れ、私の甲子園への道は断たれました。その瞬間、残すは指導者として甲子園を目指すしかないと思ひ、体育の教員を目指すことにしました。当時の教員採用試験は昭和47年に開催された太陽国体(鹿児島国体)の影響で、高校体育の採用はなく、中学校の試験しかありませんでした。それもかなりの狭き門で、なかなか試験に通らず3回目でもやっと中学校の正式な教員となることができました。7年後31歳の時に高校体育の教員になることができました。胸躍らせて、赴任した高校の野球部の練習に出た時(その高校の野球部は、休部状態が続き、復活した直後の夏の県大会で、現在の樟南高校に44対0で敗れ、県大会のワースト記録を作ったばかりでした)に、最後のミーティングでキャプテンに「なぜ高校野球をしているのか」と聞いた



校歌斉唱のあと ベンチと一体となって盛り上がったスタンドへ (対 枕崎戦)

鶴魂の鼓動

大地を揺るがす 第64回体育祭を終えて

前期生徒会 体育局局长 23 R 花田 磨 鴻

季節の節目となる体育祭が、9月8日に無事、終了した。昨年も運営には携わったが、当時は補佐という立場だったため、主なる事は先輩に任せてしまふことが多かった。そのため、今回体育局長としての責任を果たせるか心配だったが、頼れる補佐2人の協力により、素晴らしい体育祭を創り上げる事が出来た。



「キマッダー!!」(マスゲーム)

ら、間髪入れずに「甲子園に行きたいから」と返事が返ってきた時の感激は今でも忘れられません(でも、数年は出れば負け、出れば負けのチームでした)。現在、監督として22年目を迎えています。毎年選手は替わりいろいろな個性あるチームと出会ってきました。高校野球連盟の規則の中に「12月から翌年の3月初旬までは対外試合や合同練習をしてはいけない」という項目があります。この時期にいろいろな練習方法(最近では科学的なトレーニングも出てきています)があります。私は地道なロングダッシュ・タイヤ押し・腕立て・腹筋など俗に言う昔流の基礎トレーニングをさせながら、野球に必要なスピードやパワーといったものを作らせています。それは何故かという、しつかりした土台がなければその先には進めないと思っているからです。実際、技術がついても土台がしっかりしていないければ、それはうわべだけのもの为本当の力にはなっていないと思うからです。鶴丸に赴任してからそのスタイルは変えていまして、部員は2回の冬のトレーニング(部員はこのメニューを「ザ!徳ちゃん」と言っているみたいですが)を経験することになります。今年の3年生も新チーム発足当時



サヨナラ勝ち 歓喜の瞬間

れないが、この中に野球の神様を敵にまわしている者がいる。もう一回、日常・学校生活・部活の練習・学習状況等しつかり見直して頑張ろう。それしかない。」でした。それでも、4月の甲鶴戦では4対0から9回裏に5点取られてのサヨナラ負け。本当に私自身立ち直れそうもなかった上に、夏の県大会前の練習試合もはつきり言って手応えは薄かったのは事実です。しかし、初戦は春サヨナラ負けした沖永良部高校に競り勝ち、やっと県大会で初勝利。その勢いがあつたのか、2回戦では枕崎高校に1対4の劣勢から9回に追いつき、延長15回サヨナラ勝ち(ちなみに延長15回で勝敗がつかない時は翌日に再試合になる)。久しぶりに試合に勝って涙が出ました。3回戦は負けてしまいました。大島高校に延長10回で0対1。目標の甲子園には手が

届きませんでした。悔しい思いをしながらも地道に土台作りを励み、くじけずに頑張ったから、最後は野球の神様が少しだけ微笑んでくれたのかなとつくづく思うことでした。何事でもそうですが、部活にしろ勉学にしろ、目標をしっかりと持ちそれに向かってしつかり地道に土台を作って努力すれば、必ず神様はいろんな意味で微笑んでくれると思っております。それぞれ一人一人目標に向かって、ひたむきに、がむしゃらに頑張ってください。最後に余談ですが、今回の3年野球部員13名の頑張りを称えながら、一人だけ入部から体調も崩れず1日も休まず練習に参加した、鶴丸高校初の女子プレーヤーとしての部員「鶴木咲瑛香」に少しだけ神様が微笑んでほしいと願っている監督です。

学校全体が一つとなつた行事だっただけに、その終了には大きな感慨と少しの寂しさを覚えた。先輩としての威厳を見せる3年生、持ち前の明るさで他を圧倒する1年生、そして中堅学年としての意地と強さを持った2年生。その闘いぶりはまさに死闘と呼ぶにふさわしかった。友の応援を全身に受け各人が自分の目指すゴールへと疾走する姿は輝いており、勝敗をつけるのが申し訳ないほどであったが、最終的には2年生、翠組の優勝に終わった。それは2年生が鶴丸を担っていくことを全校に誓った瞬間でもあった。最後に、感謝の言葉を述べたい。運営全般のご指導を下された古里先生をはじめとする先生方、生徒会執行委員会、部活動生の皆さん、最後まであきらめな (綱引き)

10月の行事予定

Calendar table for October with columns for date, event, and notes.

"Hello to Tsurumaru High School"

8月に着任された新ALTのニコラス先生が、メッセージを寄せてくださいました。



The first thing that I want to say to you all is how impressed I was by all of your efforts during sports day. Everyone tried their best and worked really hard for each other. The 400m runners were all especially fast! I have only been here for a short while, but I can already see that Tsurumaru is a great school, with excellent teachers and fantastic students. Whenever I introduce myself to someone in Kagoshima, they always say what a good school I am at. I feel very, very lucky to be here, and I hope that I can speak to all of you in the future. I have visited many places in my life, but I think I like Japan the most: the food; the countryside; the culture; the cities and the people. My cousin, who lived in Osaka, thinks the same. He was very jealous when I told him I was moving here. I'm really looking forward to exploring Kagoshima, both the city and the countryside, and finding out about the culture here. Ohira Koucho-sensei has already introduced me a little bit, so I'm not going to add much more, other than to say that I love talking. About anything. Sports, books, places, travelling, films, England, even Cambridge. I also love playing sports and hope to try some new ones when I'm here. So, if you want to know more about me - about my favourite soccer team, about what I think about Harry Potter, about my favourite foods - then come up and speak to me. I promise that I will be nice!



歯を食いしばって 最後まであきらめな (綱引き)